



研究フォーラム 第1回 日本の画論の 形成と展開

—画論テキストデータの活用にむけて—

東京文化財研究所では、日本の画論・画史・画譜の調査・翻刻を進め、まとまったテキストデータを蓄積してきました。本フォーラムでは、この資料基盤をもとに日本の画論研究の新たな可能性と研究基盤のあり方を議論します。日本美術史、東アジア美術史、デジタル人文学など多様な分野の研究者が、専門を越えて対話し、今後の研究の方向性をともに考える場を目指します。

◆特別講演◆

河野元昭

◆基調報告◆

小野真由美

◇コメンテーター◇

門脇むつみ

水野裕史



2026 年 10 月 9 日 (金)

13:00~17:00

東京文化財研究所セミナー室

東京文化財研究所 文化財情報資料部

研究フォーラム

第1回 日本の画論の形成と展開

一画論テキストデータの活用に向けてー

「画論」とは、絵画の制作や鑑賞、技法、画家、作品、さらには絵画をめぐる思想や価値観について記された言説・文献を広く指します。日本では、中国画論を受容しながら、画家や知識人たちがそれぞれの時代の絵画観を言葉にしてきました。こうした画論を読み解くことは、作品を観るだけでは捉えにくい画家たちの知識や思考、制作を支えた概念、そして東アジアにおける日本の絵画文化の位置を考える手がかりともなるのではないのでしょうか。

東京文化財研究所では、長年にわたり日本の画論・画史・画譜の調査と翻刻を進め、その成果として、近世を中心とする文献のテキストデータが蓄積されています。個々の文献を読むだけでなく、多数の画論を横断して検索・比較できるだけのまとまったデジタルデータがすでに存在していることは、これからの研究にとって有益な資源といえます。

このテキストデータをどのように次の研究へつなげることができるのか。たとえば、複数の画論を横断して語彙や用例を検索することで、ある絵画用語がいつ、どのような意味で用いられているかを追うことができます。また、日本の画論に引用・受容された中国画論をたどることで、中国の絵画思想が日本でどのように読まれ、選択され、言い換えられ、新たな絵画観の形成へと結びついたのかを検討することも可能になります。こうした横断的な比較・分析は、デジタル化されたテキストだからこそ開かれる研究の可能性でしょう。

将来的に、これらのテキストを整理・構造化し、日本の画論に用いられる語彙や表現を体系的に検索・分析できるかたちで公開することも視野に入れています。語彙の出現頻度や時代的变化、語と語の結びつき、中国画論との対応関係などを可視化することができれば、従来は個々の文献や作品を中心に進められてきた画論研究に、新たな研究基盤を提供することになるでしょう。その先には、「画論コーパス」という新たな研究基盤も見えてきます。

本フォーラムは、こうした可能性をただちに一つの結論へとまとめるための場ではなく、日本美術史、東アジア美術史、画論研究、デジタル人文学など、多様な分野の研究者が集まり、「日本の画論を、これからどのように読み、どのように研究資源として生かしていくことができるのか」を考える出発点としての一。本フォーラムでは新しい画論研究の可能性を探っていきます。

東京文化財研究所

110-8713 東京都台東区上野公園13-43

JR/東京メトロ 上野駅(公園口)より徒歩約13分

JR 鶯谷駅(南口)より徒歩約7分

お問い合わせ: ono-m38@nich.go.jp

当研究所のホームページ、facebook、X(エックス)でもお知らせしております。
ご参照ください。

開催日時 2026年10月9日|金|

13:00~(12:30 開場)

東京文化財研究所 セミナー室

■プログラム(敬称等略)

13:00 ~ ◇特別講演◇

河野元昭(出光美術館理事・東京大学名誉教授)

「日本の画論と坂崎坦」

ー休憩ー

14:30 ~15:00 ◇基調報告◇

小野真由美(東京文化財研究所)

「日本の画論 再読

ー中国画論と渡辺玄対『辺氏画譜』を起点としてー」

ー休憩ー

15:15 ~ 16:30 ◇総合討議◇

コメンテーター

門脇むつみ(大阪大学)

水野裕史(筑波大学)

16:30 ~ 17:00 ◇情報交流会(会場のみ)◇

オンラインは16:30終了

■オンライン配信あり

同時刻にZoomでのオンライン視聴も可能です。ご質問等はコメントのみの受け付けとなります。

■申込み方法

所定フォームにて承ります。

締め切り:10月7日(水)

<https://forms.cloud.microsoft/Pages/ResponsePage.aspx?id=CEMC3c24YEKhj2QXIRhXAJC-R99zZe9JgW8p1H-CbgZUNUJWWERWVDFQVzdpRkVLUFFaSkxXRzYIUUCQIQCN0PWcu>



ご来場およびオンラインのご参加
はこちらのQRコードから

